

内容と解説

EXERCISES I

Student Book 96ページのイラストを使って練習

1. ex. ハンバーガー ①ポテト ②サラダ ③コーラ ④ジュース ⑤ミルク ⑥コーヒー

⇒ 日本と世界の文化・情報 L8【1】外来語

2. ex. おおきい りんご/ちいさい りんご

①たかい ジュース/やすい ジュース ②あかい えんぴつ/あおい えんぴつ

③しろい かみ/くろい かみ ④80えんの きって/50えんの きって

◆ ex. から③まで、いadjをいくつか導入し、「いadj + N」の修飾用法を学習します。

◆意味が対になっているものをペアで提示します。テキストのイラストのほか、実物や絵カードが用意できれば生きた意味が伝えられます。

◆④は「Nの～」の形で名詞を修飾する方法です。「～いN」と「NのN」の違いを口慣らしの中で学びます。

3. ex. おおきい りんごを ください。/ちいさい りんごを ください。

①たかい ジュース/やすい ジュース ②あかい えんぴつ/あおい えんぴつ

③しろい かみ/くろい かみ ④80えんの きって/50えんの きって

◆大きさや色、値段などと言って、必要な品物の受け渡しを依頼する練習です。テキストのイラストを見ながら文型練習をしたあと、ペアで、実物あるいは1枚ずつの絵を実際に受け渡ししながら練習します。

4. ex. おおきい かみを 3まい ください。

①やすい シャツ、2まい ②50えんの きって、5まい ③あおい えんぴつ、3ぼん

④ちいさい コーラ、ふたつ ⑤ドイツの えんぴつ、ろっぼん ⑥たかい りんご、いつつ

⑦やすい みかん、とお ⑧100えんの アイスクリーム、みつつ

◆テキストのイラストを見ながら発話練習をしたあと、紙、鉛筆、切手などすぐに用意できるものは実物、その他はイラストでもかまいませんので、数をそろえておき、練習します。

EXERCISES II

Student Book 97ページのイラストを使って練習

◆このEXERCISES IIから次のⅢにかけては単純な文からより複雑な文への拡大練習となっています。

◆まず、テキストのイラストを見ながら、正しい語順で組み立てられるようになるまで練習し、その後、実物やばらばらの絵などを用意して、ペアで実際に依頼、受け渡しの練習をします。

1. ex. りんごと みかんを ください。 ①かみ、えんぴつ ②アイスクリーム、コーラ

◆「NとN」は、L4ですすでに学習した項目です。ここでは、それを使って2種の物の受け渡しを依頼します。

2. a. ex. りんごを ひとつと みかんを ふたつ ください。

- ① ハンバーガー、ひとつ、ミルク、みつつ ② ケーキ、よつつ、コーヒー、むつつ
 ③ トマト、いつつ、バナナ、さんぼん ④ ワイン、いっぽん、ピザ、2まい
 ⑤ かみ、3まい、ペン、いっぽん

◆今度は、1. に数を加えて、受け渡しを依頼する練習です。

EXERCISES III

Student Book 98ページのイラストを使って練習

1. ex. おおきい ポテトと ちいさい ポテトを ください。

- ① たかい りんご、やすい りんご ② あかい えんぴつ、あおい えんぴつ
 ③ しろい かみ、くろい かみ ④ 80えんの きって、50えんの きって
 ⑤ 100えんの ジュース ⑥ 120えんの ジュース

◆EXERCISES IIの1. に、大きさや色や値段などを加えて依頼する練習です。

2. ex. あかい かみを 5まいと あおい かみを 8まい ください。

- ① おおきい りんご、みつつ、ちいさい りんご、ふたつ
 ② 80えんの きって、5まい、50えんの きって、6まい
 ③ ドイツの えんぴつ、3ぼん、ちいさい けしゴム、ひとつ

◆EXERCISES IIIの1. に、数を加えて依頼する練習です。

MAIN DIALOGUE

会話本文は Student Book 100ページ/101ページのイラストを使って練習

◆バード君がハンバーガーショップで注文をする場面です。

◆「しょうしょう おまちください」(店で聞く丁寧な表現として)を紹介します。

◆店の人、バード君の役割を決めて会話の形で練習し、最終的にはコマまんがを見ながら、空で言えるようにします。

◆内容をアレンジしながら、実物を使い、教卓などをはさんで、ペアでロールプレイをします。TASK6ではシュミレーション練習ができます。

⇒ [日本と世界の文化・情報 L8【2】日本のティーンエイジャーとファーストフード](#)

SHORT DIALOGUES

会話本文は Student Book 102ページ

- ◆テキストのモデル会話を聞かせたり、読ませたりして、内容を確認した後、役割を決めて、発話練習をします。
1. 喫茶店での注文です。ウエイトレス、ウエイター役の生徒が、メモやお盆を持って、臨場感を出してロールプレイすると楽しいでしょう。
 2. 友達同士の会話です。「なんの ざっし」「くるまの ざっし」の用法は、ここでの新出ですので、他にも、日本語の本、歴史の本などを用意して、意味、用法を学習します。L7SHORT DIALOGUESの「だれのN」「どこ
のN」に加えて「なんのN」の区別を確認します。
 3. 「もう 1まい」のほかにも、実物を使って「もう ひとつ」「もう いっぱん」と応用練習をします。

TASK 6

詳細は Student Book 103ページ

- ◆生徒がペアになり、A（店員）がB（お客さん）の注文を聞いて、シートにチェックし、値段を計算してBに伝えます。「～えんで おねがいします。」「～えんの おつりです。」の言い方を導入し、Bはおつりの出る金額を言い、Aはおつりの金額を言います。
- ◆物の数量や値段を正しく聞き取ります。
- ◆「ちょっと まってください」「しょうしょう おまちください」のように丁寧さのレベルのちがう表現に耳を慣らします。

⇒ [日本と世界の文化・情報 L8 \[3\] 世界の物価](#)

QUIZ

Student Book 104～106ページ

読み書きにより言語学習項目の知識を確認します。宿題や小テストにして、フィードバックします。